

機能説明

QSPS-P1-1-35VはQSリンク専用パワーサプライです。SivoiaQSシェードの電源として使用します。またグラフィックアイQSコントロールユニットに4台以上の補助コントロールを接続する場合に、補助コントロール用の追加電源として使用します。

定格・仕様

入力	AC100V-240V (50/60Hz) 1.2A
出力	DC35V 143mA 5W
使用周囲温度範囲	0~40℃ (一般屋内専用)
相対湿度	0~90% (無結露)
発熱量	4.5 BTU/h
重量	約180グラム
付属品	電気コード (約1.8m)
端子台	適合電線: 0.5mm ² ~ 4.0mm ²
	締め付けトルク: 0.5N・m
	剥き線寸法: 6mm
電源供給可能な最大数	SivoiaQS電動カーテン 1台のとき SeeTouchQSキーボード 1台まで
	SivoiaQS電動カーテン 0台のとき SeeTouchQSキーボード 8台まで
電源出力+機器リンク最大配線長 (GRX-CBL-346S使用時) *システム全体で最大150m	15m SivoiaQS電動カーテン x1台 SeeTouchQSキーボード x1台
	150m SivoiaQS電動カーテン x0台 SeeTouchQSキーボード x1~8台

性能

- ・ +/- 6kV 雷サージ保護機能 (ANSI/IEEE C62.41-1991)
- ・ +/- 16kV ESD(静電気放電)保護機能 (EIC 61000-4-2 AIR DISCHARGE)
- ・ 出力端子の短絡/誤配線からの保護機能
- ・ 過負荷/温度過上昇からの保護機能

適合規格

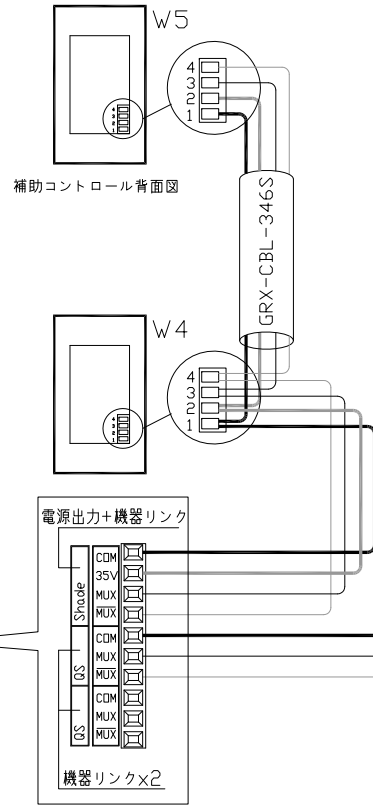
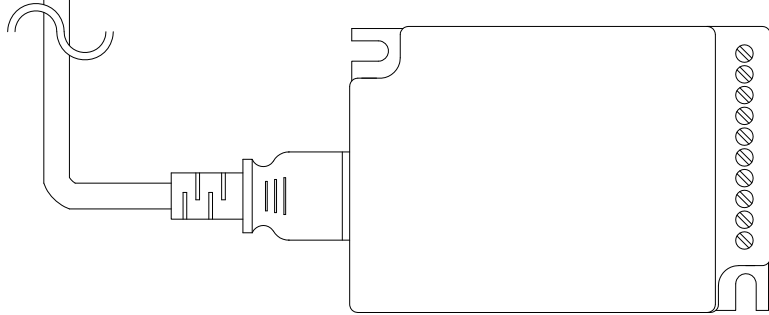
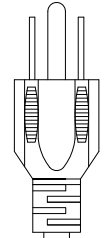
米国エネルギー省 (DOE) レベルⅥ、カナダ天然資源省 (NRCan) アメリカ・カナダ規格認証品 (cULusマーク)、IEC (CEマーク) メキシコ公式規格 (NOM)、米国連邦通信委員会 (FCC) 中国強制認証 (CCC)、PSE

***設置、及び取付に関して**

- ・ 取付タブを使用する場合、電動工具を使用しないでください。手で締め付けてください。
- ・ 設置後のメンテナンスを可能にする為に、アクセス可能な場所に本器を取り付けてください。また、その他の機器等との干渉を防ぐように配置および固定してください。

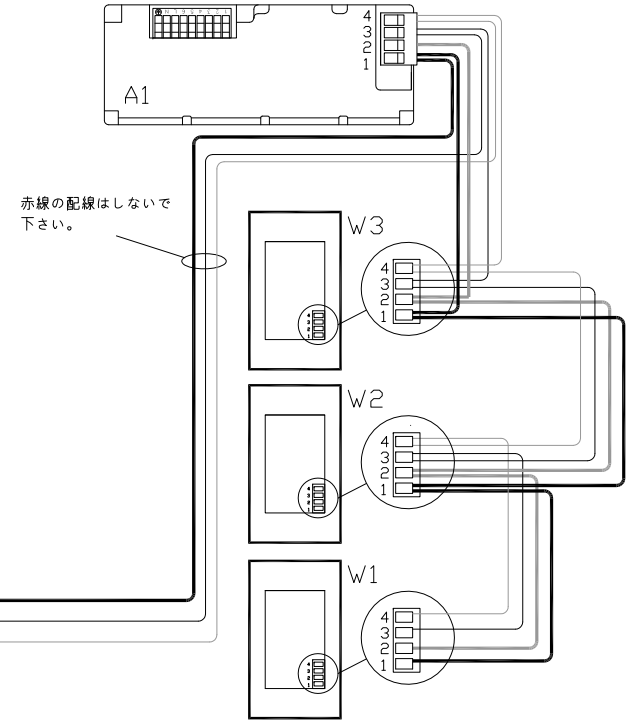
<p>ルートロン アスカ株式会社</p>			QSPS-P1-1-35V	REVISION	1.1		
			QSシリーズ パワーサプライ 仕様書	RELEASED	2018.12.26		
承認	谷崎	検図		石黒	作成	星	PAGE

アース付きコンセントへ
AC100-240V
50/60Hz



最大150m

グラフィックアイQSコントロールユニット背面図



補助コントロール背面図 *A1はW1-W3にのみ24V電源を供給します。

1. ここではQSコントロールユニットに4台以上の補助コントロールを接続する場合の配線例を示しています。

2. 信号線はシステム全体で最長150mです。

弱電線配線にはルートロンケーブルGRX-CBL-346Sを使用してください。1台のQSコントロールユニットから補助コントロール3台分までDC35Vの電源を供給できます。4台以上の補助コントロールを接続する場合は、本器を使用し上の配線例に従い配線してください。

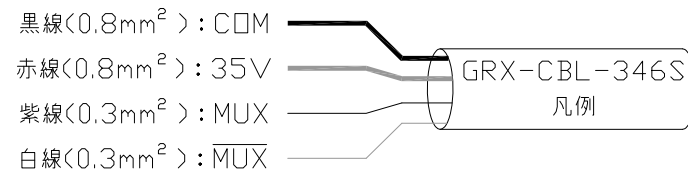
電源出力+機器リンクには、 COM:黒 35V:赤 MUX:紫 MUX:白
機器リンクには、 COM:黒 MUX:紫 MUX:白

の順で接続してください。

黒線・赤線はDC35Vの電源線、紫線・白線は信号線となっています。ドレイン線(裸線)はコントロールユニットや補助コントロールには接続せず、必ず隣接しているドレイン線と接続してください。

3. 弱電信号線は、100Vや200Vの電源ライン及び100V調光出力線と同じ配管、ケーブルラック内に引き回さないようにしてください。調光信号が正しく伝送されず誤動作の原因となる場合があります。

4. 本器は単品での使用又はQSシステム以外での使用はできません。必ずQSシステムの一部としてご使用ください。

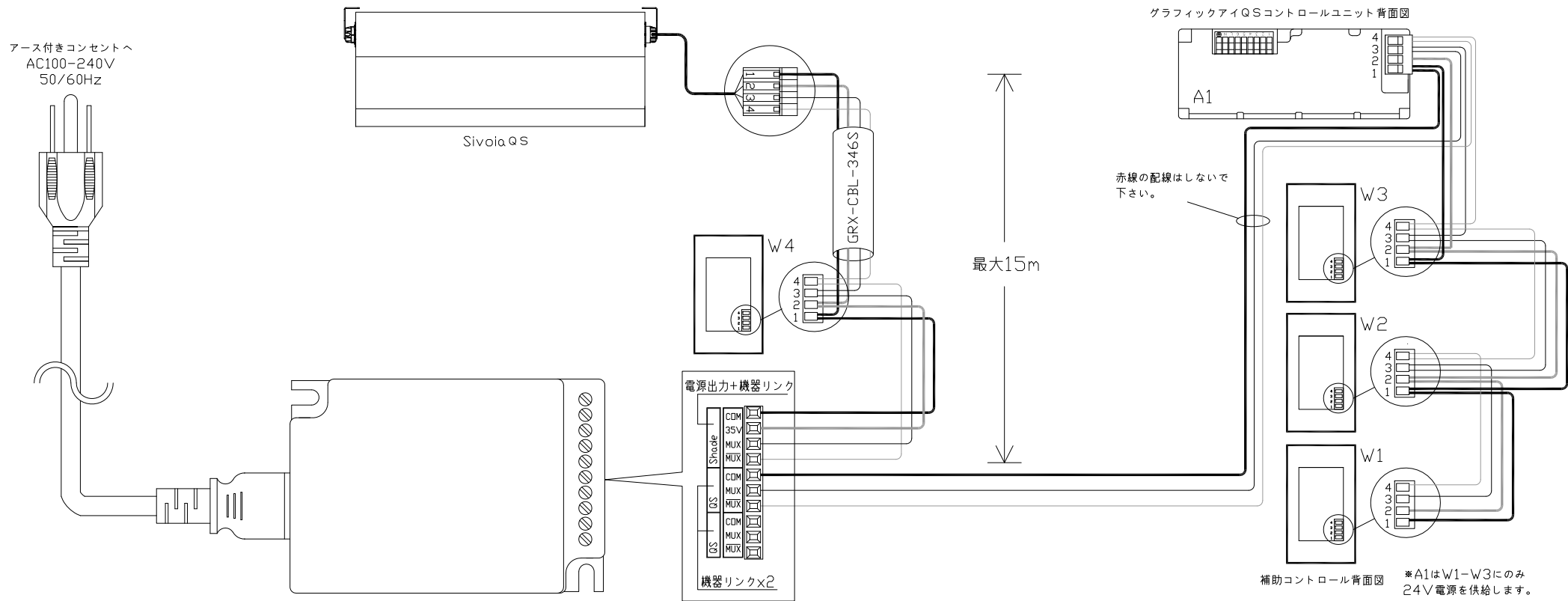


QSPS-P1-1-35V

REVISION	1.1
RELEASED	2018.12.26
PAGE	2/4

承認	谷崎	検図	石黒	作成	星
----	----	----	----	----	---

QSシリーズ
パワーサプライ 仕様書



1. ここではQSコントロールユニットに3台の補助コントロールと1台のSivoia QSシェードを接続する場合の配線例を示しています。

2. 信号線はシステム全体で最長150mです。

(注：本器からSivoia QSまでの最大配線長は15mです)

弱電線配線にはルートケーブルGRX-CBL-346Sを使用してください。
1台のQSコントロールユニットから補助コントロール3台分までDC35Vの電源を供給できます。

電源出力+機器リンクには、 COM:黒 35V:赤 MUX:紫 MUX:白
機器リンクには、 COM:黒 MUX:紫 MUX:白

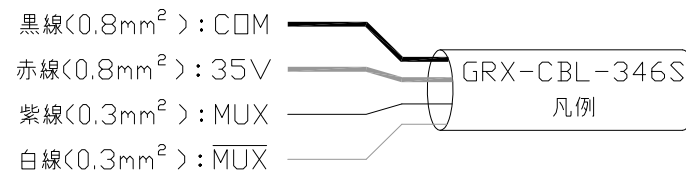
の順で接続してください。

黒線・赤線はDC35Vの電源線、紫線・白線は信号線となっています。ドレイン線(裸線)はコントロールユニットや補助コントロールには接続せず、必ず隣接しているドレイン線と接続してください。

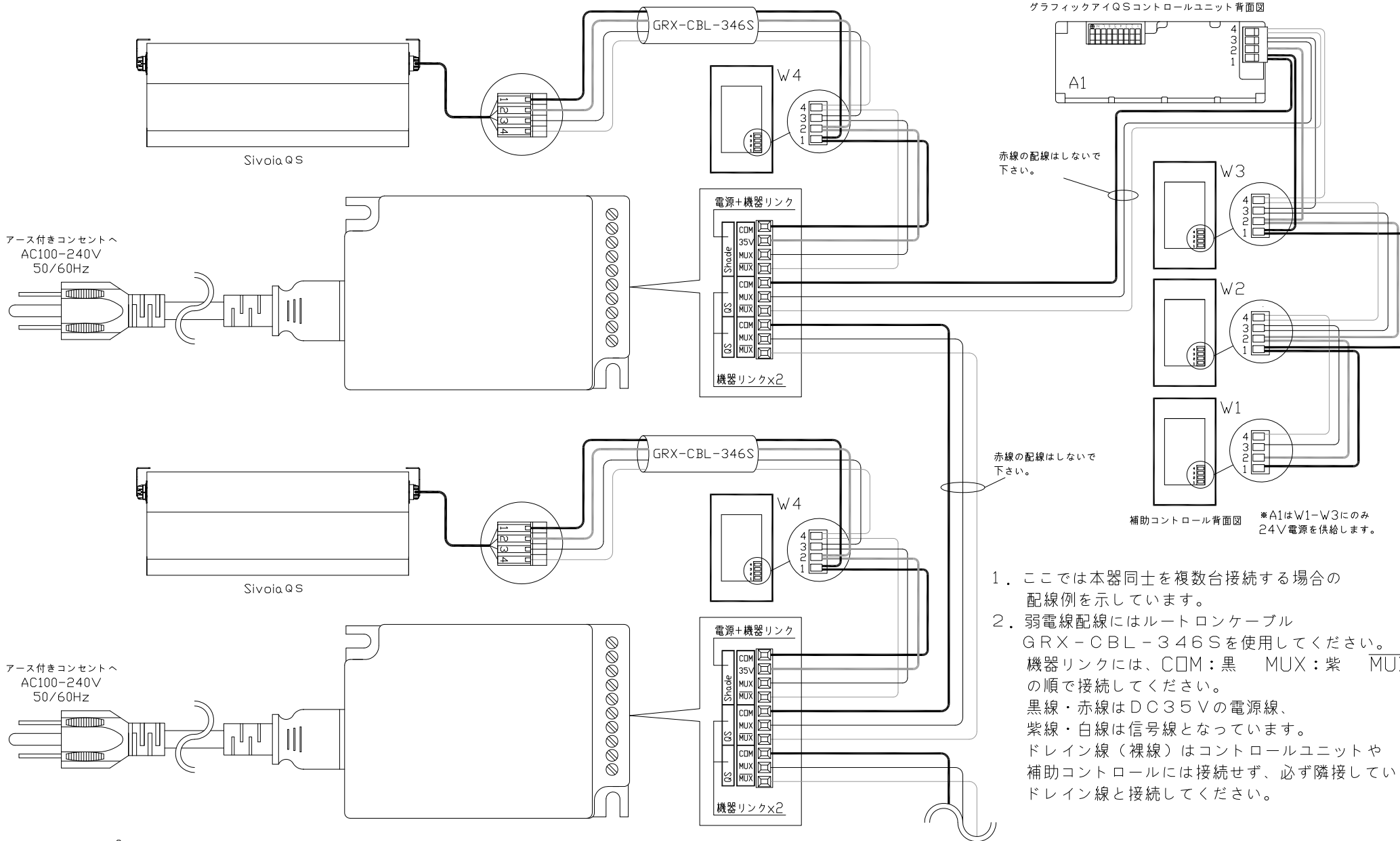
3. 弱電信号線は、100Vや200Vの電源ライン及び100V調光出力線と同じ配管、ケーブルラック内に引き回さないようにしてください。調光信号が正しく伝送されず誤動作の原因となる場合があります。

4. Sivoia QSシェード1台につき本器が必ず1台必要になります。

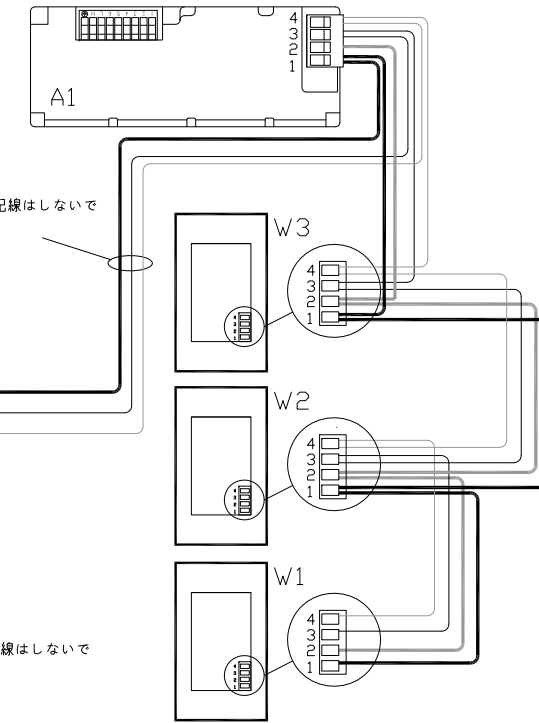
5. 本器は単品での使用又はQSシステム以外での使用はできません。必ずQSシステムの一部としてご使用ください。



 ルートルン アスカ株式会社			QSPS-P1-1-35V		REVISION	1.1	
					RELEASED	2018.12.26	
承認	谷崎	検図	石黒	作成	星	PAGE	3/4
QSシリーズ パワーサプライ						仕様書	



グラフィックアイQSコントロールユニット背面図

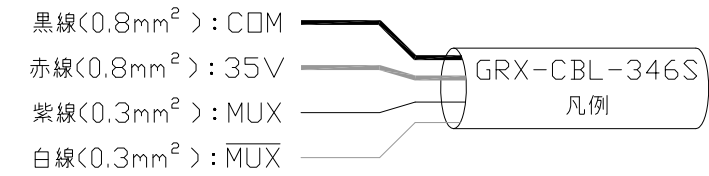


赤線の配線はしないで下さい。

赤線の配線はしないで下さい。

補助コントロール背面図 *A1はW1-W3にのみ24V電源を供給します。

1. ここでは本器同士を複数台接続する場合の配線例を示しています。
2. 弱電線配線にはルートロンケーブル GRX-CBL-346S を使用してください。機器リンクには、COM:黒 MUX:紫 MUX:白の順で接続してください。黒線・赤線はDC35Vの電源線、紫線・白線は信号線となっています。ドレイン線(裸線)はコントロールユニットや補助コントロールには接続せず、必ず隣接しているドレイン線と接続してください。



LUTRON ルートロン アスカ株式会社			QSPS-P1-1-35V		REVISION	1.1	
			QSシリーズ パワーサプライ 仕様書		RELEASED	2018.12.26	
承認	谷崎	検図	石黒	作成	星	PAGE	4/4